



ノートスライダー組立説明書

RNP-5630

この度は、弊社製品をご購入頂き誠にありがとうございます。
当製品を組み立ててご使用頂く前に、必ず本紙【組立説明書】および本体付属の【安全上のご注意】をよくお読みのうえ、内容をご理解してください。

● ご用意ください。

- 手袋** → スチール製部品がございますので 組み立ての際、必ず着用してください。
- プラスドライバー** → ボルトの締め付けにご使用ください。

● 組立部品のチェックをしてください。

品質の管理には細心の注意をはらっておりますが、不都合な点や不足の部品等がございました場合は、お買い求めの販売店又は下記のサポートセンターまでご連絡をお願い申し上げます。
その他、製品に関するお問い合わせやご要望などございましたら、お気軽にご相談ください。

● 使用上のお願い

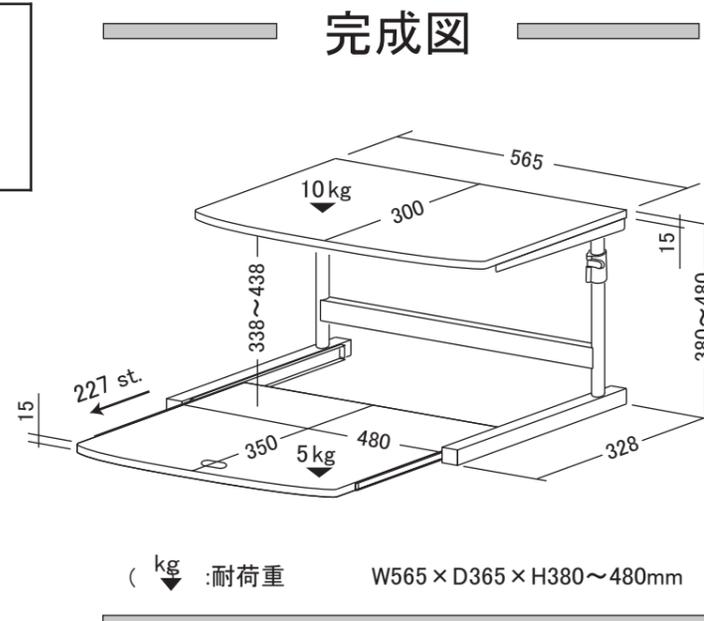
- ▲ 当製品の上に腰を掛けたり、乗らないでください。
- ▲ テーブルや棚板の上に、耐荷重以上の物を載せないでください。
- ▲ パソコン等を載せたまま当製品を移動させないでください。
- ▲ ボルトのゆるみによるガタツキが出たときは、締め直してください。
- ▲ これ以外にも別紙の【安全上のご注意】をよくお読みください。
- ▲ 当製品を第三者に貸したり譲渡される場合は、本紙【組立説明書】と別紙【安全上のご注意】を必ず添付し、取扱い方法を十分に説明してください。
- ▲ 消しゴムをケースから出したまま、長時間 放置しますと消しゴムの成分によって木製天板の表面が溶ける場合がございますので、ご注意ください。
- ▲ 当製品は、誤った方法で組み立てをされたりご使用されますと、当製品や周辺環境(床や壁等)の破損、または思わぬ事故やケガの原因となることがございますので、誤った方法での組み立てやご使用は決してしないでください。

ロアス サポートセンター

TEL. 072-361-1830

受付時間: 月～金曜日(祝・祭日は除きます)
9:00～17:00

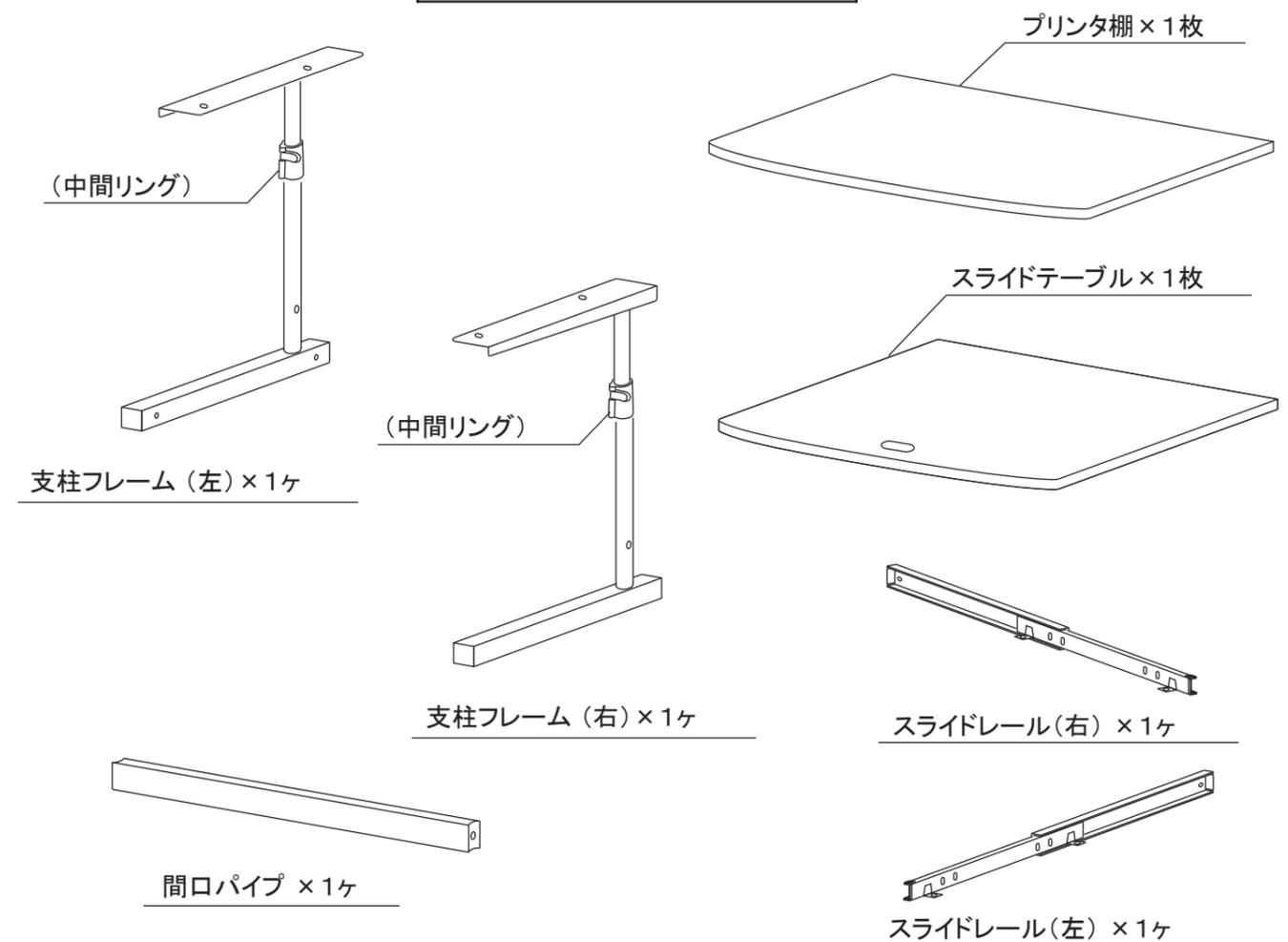
安全性向上・品質改良のために、予告無く商品の仕様を変更する場合があります。



ロアス株式会社

組立説明書番号 RNP5630-AB1007 MADE IN TAIWAN

組立部品リスト



部品名称	形状	個数
ボルト(1) M6 × 45		2ヶ
ボルト(2) M6 × 12		4ヶ
ボルト(3) M5 × 15		2ヶ
ボルト(4) M4 × 10		8ヶ
アジャスター		1ヶ
ゴム脚		4ヶ

準備OKなら組み立てを始めてください。裏面につづく

1 1) 支柱フレーム (右) に スライドレール (右) を取り付けます。
2) 支柱フレーム (右) に スライドレール (右) を取り付けます。

スライドレール (左)
支柱フレーム (左)
(後側)
ボルト (4) (2ヶ)
実物大
スライドレール (右)
支柱フレーム (右)
(後側)
ボルト (4) (2ヶ)
実物大
前側の丸穴に取付け
この時、内レールの四角穴を
前側の丸穴に合わせて、
ボルト (4) を締め付けて
ください。
四角穴
丸穴

2 1) プリンタ棚に支柱フレーム (右) (左) を **仮締め** します。

支柱フレーム (右)
ボルト (2) (4ヶ)
実物大
支柱フレーム (左)
裏
プリンタ棚

3 1) 間口パイプを **仮締め** します。

実物大
ボルト (1) (2ヶ)
間口パイプ
支柱フレーム (右)
支柱フレーム (左)

4 1) スライドテーブルを **仮締め** します。
2) アジャスターを取り付けます。

スライドテーブル
アジャスター
実物大
ボルト (4) (4ヶ)
スライドレール (左)
スライドレール (右)
裏

5 1) ゴム脚を台紙からはがし、支柱フレーム (右) (左) 底のパイプに貼り付けます。

支柱フレーム (左)
ゴム脚
台紙
支柱フレーム (右)
ゴム脚 (4ヶ)

6 1) 支柱フレーム (右) (左) に、ボルト (3) を締め付けます。
※ ボルト (3) は、支柱フレーム (右) (左) の長穴を通すように取り付けます。
2) プリンタ棚をお客様の任意の高さに合わせて、中間リングをロックします。
※ 左右の高さを合わせて、中間リングをロックしてください。

(支柱フレームの長穴)
注) ボルト (3) を取り付け時、長穴は図の位置より下に下がる為、外からは見えません。
支柱フレーム (右)
支柱フレーム (左)
支柱フレーム [上] の長穴
中間リング
ボルト (3) (2ヶ)
実物大
中間リング
レバー
レバーを矢印方向に倒せば、ロックできます。
レバーを矢印方向に倒せば、ロックを解除できます。
(※レバーを最後まで倒さないと、プリンタ棚を固定することが出来ません。)

7 1) スライドテーブルの すべり具合を確認しながら、これまでに **仮締め** した全ての ボルト を締め付けてください。